

# 2025年度上半期経営状況



JAバンク茨城県信連  
IBARAKI Prefectural Credit Federations of Agricultural Cooperatives

## 半期開示情報

茨城県信用農業協同組合連合会の2025年度上半期(2025年4月1日から2025年9月30日)における経営状況(単体)について、ご案内いたします。

### 開示項目

□当会のプロフィール	1
□経営理念・経営方針	2
□社会的責任と地域貢献活動	
1. SDGs(持続可能な開発目標)の達成に に向けたサステナブル経営の取組み	3
2. SDGs重点取組事項	3
3. 事業を通じた地域貢献	4
4. 農業・地域密着型金融への取組み (JAバンク自己改革)	4
5. 暮らし・地域・社会への貢献	7
□業績	
1. 損益の状況	9
2. 単体自己資本比率の状況	9
3. 主要勘定の状況(期末残高)	10
4. 農協法および金融再生法に基づく開示債権の状況	10
5. 有価証券等時価情報	11

## 当会のプロフィール

名称	茨城県信用農業協同組合連合会
所在地	水戸市梅香1丁目1番4号
創立	昭和23年8月
総資産	1兆5,571億円
出資金	402億円
役員数	経営管理委員 7名 / 理事 3名 / 監事 3名
職員数	109名

(2025年9月30日現在)

# 経営理念・経営方針

## 【 経 営 理 念 】

J Aバンク茨城県信連は、J Aとともに地域に密着し、茨城県の豊かな自然と農業を守り育てることを通じて、社会や産業の発展に貢献できる地域金融機関を目指します。

## 【 目指す姿 】

J Aとともに、農業と地域の未来を創る

## 【 経 営 目 標 】

- I. 地域金融機関として組合員・地域利用者のニーズや信頼に応えるため、優れた金融サービスと質の高い情報を提供します。
- II. 社会的責任を自覚した健全経営を行う地域金融機関として、茨城県の農業・産業振興を通じて茨城県の発展に貢献します。
- III. 強靱な「J Aバンク茨城」（J Aと信連が一体となった県内信用事業）の実現を図ります。

## 【 役職員行動指針 】

誠実 挑戦 実践

## 【3か年中期経営計画（2025年度～2027年度）】

当会を取り巻く情勢は、国内金利が上昇し、「金利のある世界」が到来するなど、経済・金融市場の不確実性が増す中、地球環境問題、少子高齢化など、社会環境の変容への対応を求められています。

本3か年中期経営計画は、経営理念および経営目標のもと、J Aグループ茨城の目指す姿である「持続可能で高付加価値な茨城農業の実現」を支えていくために、役職員行動指針を体現しながら、J Aへの安定的還元と組合員・利用者とのつながりづくりによるJ A事業基盤の強化に取り組めます。

J Aグループ茨城  
の目指す姿

持続可能で高付加価値な茨城農業の実現

### 【基本方針】

J Aへの安定的還元と組合員・利用者とのつながりづくりによるJ A事業基盤の強化

### 重点施策

1. J Aバンクならではの金融仲介機能の発揮・支援

2. 食農関連ビジネスの成長支援

3. 会員J Aへの安定的還元と財務運営

4. 経営基盤の強化と人材の確保・育成

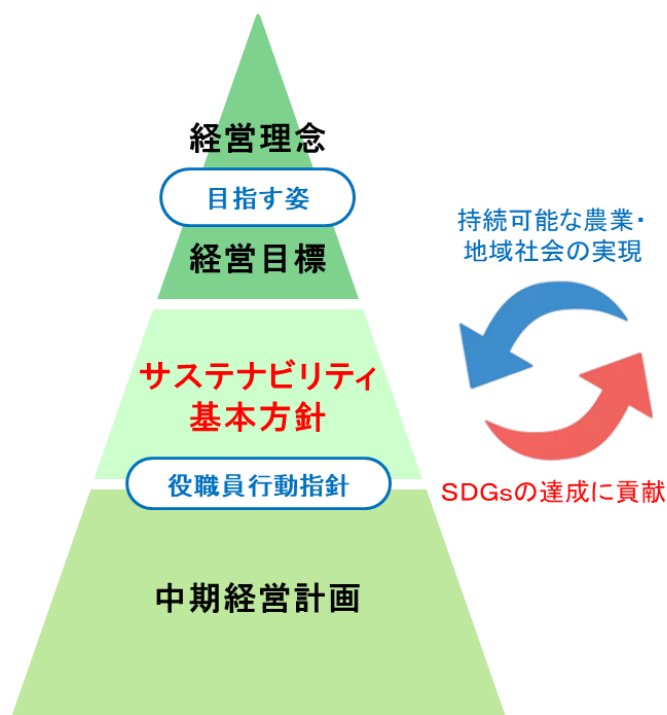
- ・ 持続可能な農業・地域社会を実現するため、組合員・利用者との接点を強化し、J Aと一体となったJ Aバンクならではの金融仲介機能を発揮しながら強固な利用者基盤を構築するとともに、食農関連ビジネスの成長支援に取り組めます。
- ・ J Aバンク茨城の安定的な経営基盤を確立するためには、J Aの経営状況・地域特性を踏まえた経営基盤の強化と当会の責務であるJ Aへの安定的還元を維持していく必要があります。
- ・ なお、これらの取組みにあたっては、当会の組織・経営基盤の強化が重要であるため、人材の確保と育成強化および人的資本経営による職員のエンゲージメント向上に取り組めます。

# 社会的責任と地域貢献活動

## 1. SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けたサステナブル経営の取組み

当会は、経営理念に基づく事業活動を通じて、持続可能な農業・地域社会の実現を目指しており、併せて国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献できるよう取組みを進めています。今般、新たにSDGsに対する基本的な取組方針として「サステナビリティ基本方針」を策定し、当会の取組みとサステナブル経営の一体性を高め、SDGsの達成に向けた取組みをより一層強く進めていきます。

【経営理念・経営方針体系図】



【SDGs】



## 2. SDGs 重点取組事項

当会は、サステナビリティ基本方針に基づき、当会事業活動のうち、主として取り組むべきSDGs重点課題について「SDGs重点取組事項」として設定し、持続可能な農業と地域社会の実現を目指します。

重点課題	主に該当するSDGs項目	2025年度主な取組事項
持続可能な農業・地域社会の実現	1 貧困、2 飢餓、3 健康と福祉、4 質の高い教育、5 ジェンダー平等、6 安全な水と衛生、7 エネルギー、8 働きがい、9 産業と雇用、10 人や国の不平等、11 持続可能な都市とコミュニティ、12 つくばない、13 気候変動、14 海の資源、15 陸の資源、16 平和と正義、17 パートナリシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な担い手との接点強化</li> <li>担い手の目指す姿に合わせた成長支援</li> <li>食と農を通じた地域活性化</li> <li>利用者・地域住民との接点強化</li> <li>相続相談体制の確立</li> </ul>
環境の負荷軽減	7 エネルギー、13 気候変動、14 海の資源、15 陸の資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会環境問題に配慮したESG投融資への取組み</li> <li>CO2排出量削減</li> <li>DX化など業務改善に向けた取組み</li> <li>ESG経営の支援</li> </ul>
人材の確保・育成強化とエンゲージメント向上	3 健康と福祉、4 質の高い教育、5 ジェンダー平等、8 働きがい	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な要員計画</li> <li>人的資本経営の取組み</li> <li>職員エンゲージメントの向上</li> <li>ボランティアサークル活動</li> </ul>

### 3. 事業を通じた地域貢献

JAバンク茨城(当会および県内17JAの信用事業部門の総称)は、茨城県を事業区域として、最適なサービスの提供を通じた農業振興等への貢献と組合員・利用者の信頼に応えるべく活動しています。

当会が調達している資金は、その大半が組合員・利用者のみなさまから県内JAがお預かりした大切な財産である貯金を源泉としています。その資金により、農業基盤の拡充と発展を目的とした農業関連融資や地域経済を支える企業の発展を支援するための融資活動等を行っています。

#### □地域からの資金調達等の状況

当会の2025年9月末の貯金等残高は1,432,095百万円となっており、うち1,382,841百万円は県内JAよりお預かりしています。

また、JAバンク茨城では、組合員をはじめとする地域のみなさまの計画的な資産形成をサポートするため、目的やライフプランに応じた各種貯金や国債、投資信託等の金融商品を取り扱っています。

#### □地域への資金供給の状況

当会の2025年9月末の貸出金残高は198,573百万円となりました。

JA組合員のみなさまには、農業関連資金をご活用いただくとともに、当会が商品設定・展開した県内JA各種ローンを県内JAにおいてご利用いただいています。

また、茨城県内に事務所を置く企業等のみなさまには、ご融資をはじめ、総合的な金融サービスをご提供しています。

このほか、(株)日本政策金融公庫等の受託貸付金として6,818百万円のお取引があり、今後も地域のみなさまへの資金供給を積極的に行います。



### 4. 農業・地域密着型金融への取組み(JAバンク自己改革)

当会は、JAバンクならではの金融仲介機能を発揮するため県内JAと一体となり、本県農業の発展と農家所得の増大に向けて金融・非金融両面から取り組み、農業資金残高のシェア向上および担い手満足度向上を目指します。そして、農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供と地域貢献に努めています。

#### □地域農業活性化への取組み

##### ○農業担い手のニーズに応えるための態勢整備

当会は、農業担い手の経営をサポートするため、農業担い手金融リーダーを県内JAに配置し、農家組合員宅や農業法人等への訪問活動を通じて、経営相談に対応しています。

また、信用部門と営農・経済部門との連携促進に取り組み、農業者への訪問活動を通じた相談体制の強化により、担い手の抱える経営課題の解決と、農業所得の向上にむけたソリューションを提案する「担い手コンサルティング」に取り組んでいます。



## ○JA営農・経済事業の成長・効率化

農業所得の増大と、JA営農・経済事業の成長・効率化による採算性確保の実現を図る取組みとして、県域施策【「JAグループ茨城 営農経済事業マスタープラン」の更なる実践にむけて】を策定し、2JAに対し、JA茨城県中央会・JA全農いばらきと協働した一体的なサポートを実践しています。

## ○融資取引先等へのビジネスマッチング支援

農業生産法人や食農関連企業の販路開拓・取引先拡大を目的とした訪問活動など、ビジネスマッチング機会の創出に向けた取組みを実践しています(上半期6件成約)。



## ○JA交付金等つなぎ資金による支援

県内JA(一部除く)は、需要に応じた食用米生産を支援するため、水田活用交付金等支給までの資金繰り対応として、JA交付金等つなぎ資金を制定しました。当会では、当資金による農業者負担軽減のための利子助成をJAグループ茨城として、実施しています。

## ○いばらきみどり認定利子補給制度の実施

当会および県内JAは、茨城県による「いばらきみどり認定」取得者の事業計画達成を後押しするため、いばらきみどり認定利子補給制度を実施しています。この制度は、いばらきみどり認定の認定取得者が、県内のJAより国の制度資金である農業近代化資金を一定の条件下で借入した際に、JAバンクより支払利息の一部を最長7年間にわたり最大1%補助するものです。



□県内JAの主な農業資金の取扱状況(2025年9月30日現在)

(単位:百万円)

資 金 名	当会および 県内JAの 取扱残高	資金の内容
新認定農業者育成特別資金	5,556	認定農業者の農業経営に関わる一切の資金
アグリマイティー資金 (農業経営拡大資金含む)	6,538	農業経営に関わる一切の資金
農 業 近 代 化 資 金	5,208	施設・機械の取得, 果樹の植栽・育成, 家畜の購入・育成, 長期運転資金等
J A 営 農 ロ ー ン	284	営農に必要な資金(運転資金)

□取扱実績(2025年9月30日現在)

(単位:件, 百万円)

資 金 名	件 数	金 額
JA交付金等つなぎ資金	69	254

□各種助成実績

(単位:件, 百万円)

事 業	対 象	2024年度		2025年9月末	
		件数	金額	件数	金額
利子助成	新認定農業者育成特別資金等	7,702	74	3,961	13
保証料助成	新認定農業者育成特別資金	871	14	434	7
	農業近代化資金	155	18	116	13

(注)2024年度は年間実績, 2025年9月末は半期実績です。

□ESG投融资への取組み

当会の事業基盤である農林水産業や地域社会の持続可能性を確保するにあたり, 企業等における環境・社会面での持続可能な経済活動や食と農の未来を考えるうえで関連性の高い環境・脱炭素化等の取組みに対する資金調達を通じて支援するため, ESGローンの対応やESG債およびESGファンドを取得しています。

○取扱実績(2025年9月末)

(単位:百万円)

分 類	残 高
ESGローン	12,193
ESG債, ESGファンド	20,375

## 5. くらし・地域・社会への貢献

当会は、文化・教育・環境活動を通じた、豊かで持続可能な地域社会の実現に向けた取組みを行っています。

### ○事業継承・相続相談サービス

JAにおける組合員・利用者の相続相談ニーズに対応するため、相続に精通している士業(税理士・弁護士等)を紹介する制度を取扱いしています。

当制度では、主に相続税(シミュレーション、対策、申告)、遺言書、生前贈与、相続トラブル等にかかる相談に対応しています。



### ○非対面チャネルの活用促進・「JAスマホ教室」の開催

JAをご利用いただいているお客様の利便性・安全性向上のため、デジタルサービス(個人ネットバンク・法人ネットバンク・JAバンクアプリ・JAバンクアプリ プラス・JAデータ伝送サービス)の充実による利用促進・利用拡大に取り組んでいます。

また、スマートフォン初心者のお客様向けに、ネットバンク・アプリの基本的な使用方法や便利なサービス機能等を体験していただく「JAスマホ教室」の開催をサポートしています。

### ○「JAバンク茨城年金友の会会員証」の発行

県内JAに年金振込指定をされている年金友の会会員(約10万1千人)を対象に、「JA年金友の会会員証」を発行しています。この会員証を協力店舗にご提示いただくと、割引等の各種サービスが受けられる仕組みとなっています。

現在、県内の特典協力店舗は165店舗(2025年10月末)あり、更なる会員へのサービス向上に向けて協力店舗を拡充しています。



### ○JAバンク茨城SDGs定期貯金「子ども食堂応援定期貯金」の取扱い

SDGs17目標にある「貧困」「飢餓」「健康と福祉」の解決や、農業・地域の未来を担う子どもたちの成長を支援するため、定期貯金の受入額に応じて寄付額が変動する「子ども食堂応援定期貯金」を創設し、県内の子ども食堂へ寄付しています。【取扱期間:2025年8月~2026年1月末まで】

2024年度の取組みでは、上限額の200万円を「認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ」を通じて県内の子ども食堂18団体に寄付(助成)しました。また、寄付(助成)先の子ども食堂14団体と交流会を開催し、各団体の活動報告や意見交換を行いました。

#### <交流会の様子>



### ○JAバンク食農教育応援事業への取組み

JAバンクでは、子どもたちへの教育実践活動を通じ、農業に対する理解の深耕を図り、農業ファンの拡大と地域の発展に貢献することを目的に、食農教育・環境教育・金融経済教育を基本テーマとする教材本を作成しています。

この教材本は、県内459校の小学5年生を対象に、県内JAを通じて無償配布(34,145冊)し、社会科・理科・総合学習のなかで広く活用されています。





## ○情報発信「JAバンク茨城公式Instagram」

JAバンク茨城公式Instagramにより、県域キャンペーンのご案内やJAバンク茨城で開催したイベント等について定期的に投稿しています。

2025年度上期は、SDGsの取組みである「子ども食堂応援定期貯金」や、JAカード期間限定キャンペーンのPRとして県内JA直売所の紹介動画を発信しました。

その他、JAグループ体系的な取組みである国消国産・地産地消の取組みや、魅力ある農業の実現に向けて、今後もSNS等を通じた周知活動に力を入れていきます。



## ○ボランティア活動への取組み

当会では、地域に支えられて事業展開ができることを再確認し、地域社会に還元・貢献していくことを目的として「JAバンク茨城県信連ボランティアサークル」を運営しています。

当サークルは、全役職員参加型事業として2018年度より活動しており、以下の活動等を通じて地域活動に積極的に参加しています。

なお、当会は地球環境に配慮した取組みを積極的に行う事業所として、茨城県に登録する「茨城県エコ事業所登録制度」に申請し、2008年11月10日に「AAA」の登録認定を受けています。

### 「フードバンク茨城」への食料品提供・仕分け作業

フードバンク茨城が主催する子ども応援プロジェクトの趣旨に賛同し、支援を必要としている方々向けに、食材等を持ち寄り、7月にフードバンク茨城水戸支部へ提供しました。

また、毎月フードバンク茨城水戸支部に出向き、寄付で集まった食料品の仕分け作業や備蓄米搬入のお手伝いをしました。



### 桜川水系クリーン作戦による清掃活動

水戸市が主催する「桜川水系クリーン作戦」に参加し、桜川沿いのごみ拾いを実施しました。



### ふるさと共創事業への取組み支援

「JAなめがたしおさい」にて実施されている休耕地を活用した管内小学生向け収穫体験に参加し、食農教育や金融教育を交えた〇×クイズを企画実践しました。



### 農業ボランティアとしての援農作業

JAやさと「やさと菜苑」へ農業ボランティアとして参加し、収穫作業のお手伝いをしました。



# 業 績

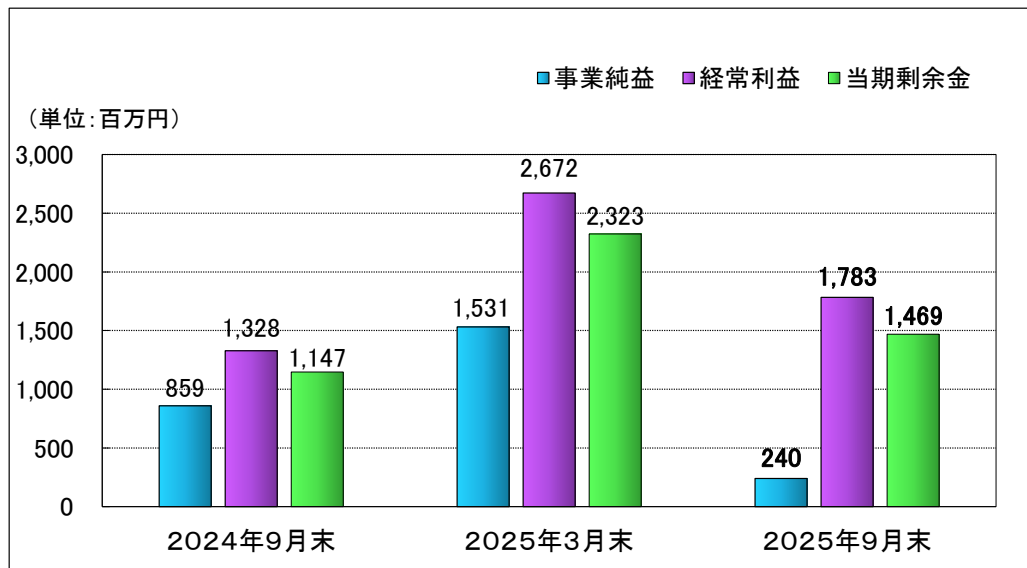
## 1. 損益の状況

(単位:百万円)

	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末
事業純益	859	1,531	240
経常利益	1,328	2,672	1,783
当期剰余金	1,147	2,323	1,469

(注)2024年9月末および2025年9月末は、半期実績です。

2025年3月末は、年間実績です。

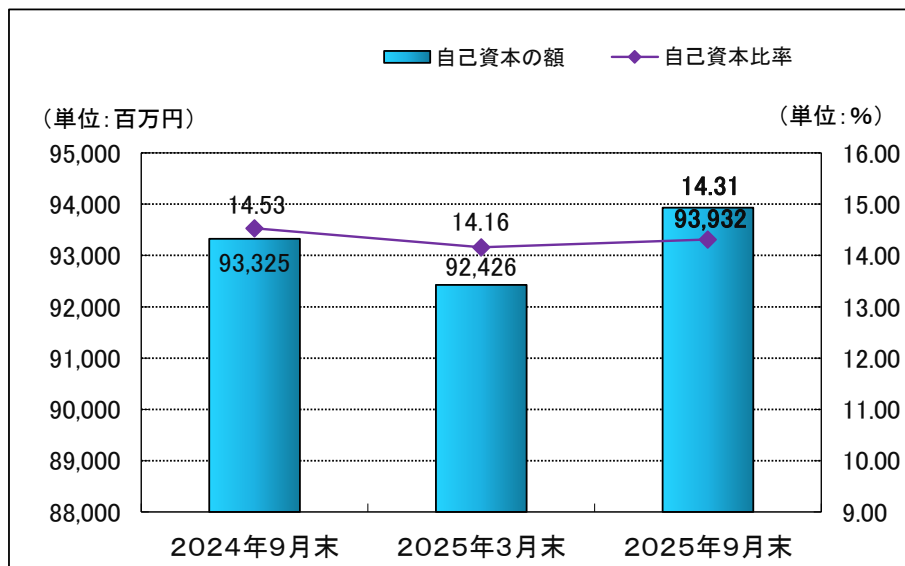


## 2. 単体自己資本比率の状況

(単位:百万円)

	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末
自己資本の額	93,325	92,426	93,932
リスク・アセット等	642,043	652,752	656,177
自己資本比率	14.53%	14.16%	14.31%

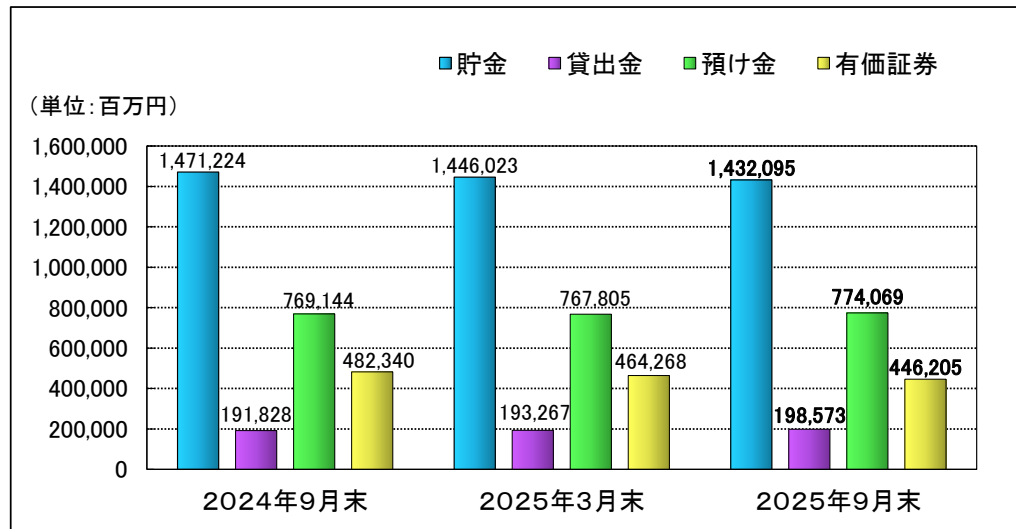
(注)「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年3月28日付金融庁・農林水産省告示第2号(最終改正:令和2年3月31日付金融庁・農林水産省告示第2号))に基づき算出しています。



### 3. 主要勘定の状況(期末残高)

(単位:百万円)

		2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末
貯	金	1,471,224	1,446,023	1,432,095
貸	出 金	191,828	193,267	198,573
預	け 金	769,144	767,805	774,069
有	価 証 券	482,340	464,268	446,205



### 4. 農協法および金融再生法に基づく開示債権の状況

(単位:百万円)

区 分	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	279	279	278
危 険 債 権	4,924	4,664	4,485
要 管 理 債 権	—	—	—
三月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	—	—	—
小 計	5,204	4,944	4,763
正 常 債 権	187,735	189,446	194,971
合 計	192,940	194,390	199,734
保 全 額	5,204	4,944	4,763
担 保 ・ 保 証	1,558	1,377	1,152
引 当	3,646	3,566	3,610

## 5. 有価証券等時価情報

### □有価証券

(単位:百万円)

保有区分	2024年9月末			2025年3月末			2025年9月末		
	取得価額	時価	差額	取得価額	時価	差額	取得価額	時価	差額
売買目的	-	-	-	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	19,313	19,176	△ 137	24,917	24,220	△ 696	36,220	35,324	△ 895
その他	467,960	463,026	△ 4,933	453,132	439,351	△ 13,781	415,129	409,984	△ 5,144
合計	487,273	482,202	△ 5,070	478,049	463,571	△ 14,478	451,349	445,309	△ 6,040

(注) 1. 時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しています。

2. その他有価証券の取得価額は、償却原価適用後、減損後の帳簿価額を記載しています。

### □金銭の信託

(単位:百万円)

保有区分	2024年9月末			2025年3月末			2025年9月末		
	取得価額	時価	差額	取得価額	時価	差額	取得価額	時価	差額
運用目的	3,500	3,469	△ 30	3,430	3,430	-	3,500	3,572	72
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	36,074	34,997	△ 1,076	37,445	35,690	△ 1,755	38,051	37,693	△ 358
合計	39,574	38,467	△ 1,106	40,875	39,120	△ 1,755	41,551	41,265	△ 285

(注) 1. 時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しています。

2. その他金銭の信託の取得価額は、償却原価適用後、減損後の帳簿価額を記載しています。



## **2025年度 上半期経営状況**

2025年12月掲載

茨城県信用農業協同組合連合会 企画管理部  
〒310-0022 茨城県水戸市梅香1-1-4  
TEL029-232-2017